

# 合格体験記

氏名： 志田 嘉映  
担任講師：( 佐藤 大輔 ) 先生  
在籍校舎：( 西日暮里 ) 校

進学先

筑波大学 芸術専門学群

その他  
合格校

\*合格までに克服できたこと、担当の先生や教務スタッフとのエピソードや、感想などをお書きください。

高校2年生の春、私は恋に落ちました。あれから約2年後、長きに渡り、た片想いが実現し、私は筑波大学と両想いになることができました。今振り返ると、この長い恋には素晴らしい先生方との出会いと私を信じてくださいる方々の支えがあったと痛感させられます。私は恋に落ちた後、この恋を成就させるためすぐに大手予備校に通い始めました。しかし、電車を使っての通塾とグループ授業は自分に合っていないと気付き、夏期講習からは地元にある個別指導塾専門学舎に通うことになりました。まずここでの大きな出会いとして和田先生との出会いがあります。生徒1人1人と向き合い、私に合った先生を見つけようとしてくださいました。また、様子がおかしいときはあぐり気付き、声をかけ話しを聞いてくださいました。その観察眼と相手に合わせることが選び抜かれたお言葉には親子共々助けられました。高校3年生からは和田先生の採配により佐藤先生について頂くことになりました。私が恋した芸術専門学群は実技試験があったため実技と学科の両立には苦戦しましたが、佐藤先生が実技の重要性を理解しながら、

# 合格体験記

氏名： \_\_\_\_\_

担任講師：( \_\_\_\_\_ ) 先生

在籍校舎：( \_\_\_\_\_ ) 校

進学先

その他  
合格校

\*合格までに克服できたこと、担当の先生や教務スタッフとのエピソードや、感想などをお書きください。

の勉強のペースを作ってくれました。これはこの恋にとって大きなサポートだったと思います。センター試験の自己採点や滑り止めの私立の結果が芳しくなかったとき、2人の先生は私を信じ続けてくれました。そのおかげで第一志望を下げることなく私の思い通り受験をすることができました。それが難しい道だったとしても自分が恋した大学を受けられることで緊張の糸を切らさず、将来の自分にとって1番の道を進むことができました。だから筑波大学を受けるとを反対しなかった先生方や両親にはいっしょから感謝しています。このように私がこの恋を成就できたのは稲門の先生方と両親の理解と支えがあったからだと思います。私はこの受験を通して素晴らしい方々に囲まれて生きていたのだなと実感させられました。受験はとても辛いですが人としても成長できる重要な期間だったと思います。私もこれからが出発です。この成長を生かして夢に向かって努力していきたいと思っています。